



## 《6月の企画／ティーパーティー》

6月11日に「午後のティーパーティー」を行いました。はじめての企画ですが、今回は皆様のリクエストに応じてトーストとコーヒー・紅茶を提供させていただきました。トースターで食パンを焼き、熱いうちにバターやジャムを塗ってコーヒーや紅茶と共に召し上がりました。パンを焼く香ばしい匂いとコーヒーと紅茶の良い香りに包まれて皆様の会話も弾み、普段とは違う午後のひと時を過ごすことができました。



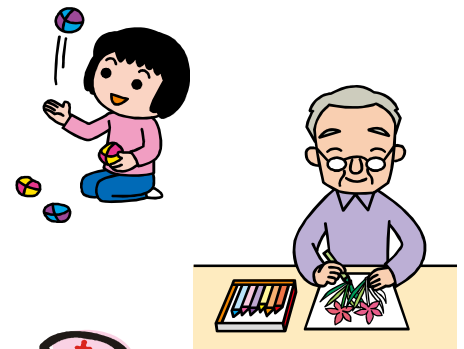
## 《7月の企画／七夕飾り作り》

7月1日（水）～7月7日（火）まで七夕飾り作り週間として午後の活動時間を使い、短冊や織り姫、彦星の飾り作りを行いました。皆さま、短冊に思い思いの願い事を書いて笹に飾り付け、織り姫と彦星はリング状に切った画用紙の土台に笹舟を乗せて織り姫と彦星を仲良く並べて貼りました。細かい作業もありましたが、願いを込めて作った作品に皆様満足されていました。



## 《利用の様子／レクリエーション（脳トレ）》

午後からのレクリエーションではボールやお手玉などを使用したゲームを行う事が多いですが、週に1回位は脳トレとして「なぞなぞ」「雑学クイズ」「記憶力ゲーム」などを行っています。「なぞなぞ」ではトンチの効いた答えに爆笑になったり、「雑学クイズ」では職員も知らないような知識を披露してくれる利用者の方もいたりして、職員が逆に勉強になる場面も少なからずあります。これからも利用者の皆さんが楽しんでいただけるようなレクリエーションを提供していきたいと思ひます。



## 《看護師より／虫刺され・・痛みや腫れが強い時は病院へ》



虫刺されの症状は、刺された虫の種類によって症状が異なります。一般的な症状は腫れ、赤い発疹、かゆみ、灼熱感などで、強い痛みがあることもあります。多少の腫れとかゆみがあるくらいなら特に心配ありません。しかし、スズメバチなどに刺されるとアナフィラキシーショックを起こして非常に危険な状態になることもあるので、注意が必要です。まずはどんな虫に刺されたのかを確認し、局所の痛みや腫れがひどい場合には受診しましょう。また、局所の症状以外に顔色が悪くなったり、発熱や冷や汗、呼吸困難などの症状があるようなときにはアナフィラキシーショックを起こしている可能性もあるので、大至急病院へ受診しましょう。

## アナフィラキシーショックとは

ハチ毒や食物などで起こる急性アレルギー反応で、めまいや吐き気、呼吸困難などの症状が起こり、血圧が急低下して意識障害や心停止など、命に係わる危険な状態になることもあります。ハチ毒の場合、2度目に刺されたときに起こすことが大半なので、ハチに刺された経験がある人の場合は注意が必要です。

梅雨が明け、いよいよ夏本番です。こまめに飲水し、熱中症にも気をつけましょう。